

武田理沙 piano, synthesizer
渡辺庸介 percussion

2022 09月14日 (水)

開場 19:30

開演 20:00

(2ステージ入替無) (1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



渡辺庸介

1986年7月1日生まれ、京都府綾部市出身。タンバリンを主軸に、あらゆる打楽器からボイスパーカッションまで様々な音色を駆使した、ジャンルにとらわれない柔軟かつ大胆なプレイが持ち味。幼い頃から和太鼓に親しむ。2005年、大学時代に北欧音楽バンド『Drakskip』を結成し、パーカッションと出会う。卒業後ほどなくしてプロミュージシャンとしてのキャリアをスタート。全国で演奏を行う。2015年に拠点を東京に移してからはジャンルの壁を超えて活動の幅を広げ、様々なミュージシャンと共演。新たなバンドにも数多く関わり、現在では年間約200本のライブを行う。これまで国内のみならず、アメリカ、フランス、スペイン、ブラジル、メキシコ、スウェーデン、フィンランドなど、様々な国と地域で演奏。土着的な民族音楽から歌モノポップスまで、ジャンルを問わず幅広い活動を行っている。



武田理沙

北海道出身。3歳よりクラシックピアノを始める。大学時代はドラマーとして活動。2011年上京し、ブルース・ジャズ・インプロヴィゼーション主体のセッションに多数参加する。様々な形態のバンド/ユニットで活動する傍ら、2016年よりソロ活動を開始。即興演奏、映像作品に合わせ演奏するパフォーマンス、FRANK ZAPPAのピアノカバーなどが世界中で好評を博している。これまでに作曲/編曲/演奏/録音など全てを一人で手掛けたアルバム「Pandora」(18)「Metéoros」(19)を発表、複雑なメロディとハーモニーに漲るリズム、音列などが構築された末に、これらが自由に、しかし緻密なアンサンブルで具体化された大作として大好評を得る